



▲紙芝居を制作した考古楽倶楽部の皆さん

どこからか虫の音が聞こえる季節となつてまいりました。小さなまちの中にも紅葉が楽しめるスポットがあったり、秋の草花を鑑賞できる風景があります。町歩きをして短い好季節を楽しんでください。

◆夏の風物詩の一つに「地蔵盆」があります。播磨町にも各地域に昔から地域の方々がお守りしてきたお地蔵さんが多く存在します。子どもの頃には、夜明けとともに各地域のお地蔵さんを巡ってお菓子をもらって喜んでいた記憶があります。地域で、また子どもたちの間で盛り上がっていた昔に比べると、現在は地域でお世話する方々も高齢化などで少なくなり、賑わいもかなり変化してきているように感じます。時代とともに、変わりゆく地域の行事も「時」を留めておくわけにはいかないですが、少し淋しく感じる中、今なお引き継いでいただいている方々のおかげで、こうした行事も絶えずに残っていることに、心より感謝。今年も暑い中お疲れさまでした。

◆江戸時代、干ばつに苦しむ村人たちのために、加古川大堰から「新井」水路を引いたまちの先覚者「今里傳兵衛」を描いた紙芝居が完成したとのことで、町長室にご持参いただき、見せていただきました。これまでも多くの紙芝居を制作し、考古博物館、いきいきサロンなど多くの場でご活躍されているボランティアの方々です。今は映像が主流となっている世の中ですが、こうした紙媒体によって、まちの歴史を語り、残していただくということは、大変意義のあることだと思っています。紙芝居を見ることは、大人にとってはどこか懐かし、子どもたちにとっては、新鮮で貴重な体験になるのでは。お声がかかれば、いろいろな場にも出向いてご披露されるということです。

播磨町長 清水ひろ子

まちの人が先生になる～みんなで学校ごっこ～が大好評

生涯学習グループ ☎079 (435) 0565

「第6回わくわく☆ふえすた」が8月25日に開催されました。

参加者全員で1つの授業を受ける夏休み特別授業「みんなで学校ごっこ」では4組の先生が登場し、新島で作っているロケットのお話、手作り楽器の工作と演奏、キャンプの楽しみ方、播磨町クイズを楽しみました。



▲机や黒板がない授業。その内容は。。

また、播磨町の出来事や給食メニューの移り変わりを紹介したパネル展示「We Love 給食」も好評で、子どもから大人まで熱心に見入っていました。

竹水鉄砲を作って遊びました

南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188

子育て支援センターで地域交流手作り会「竹水鉄砲づくり」が催され、小学生が参加しました。地域の人に教わりながら用意されたキットを組み立てて、竹水鉄砲を作りました。



小学生たちは、何度も調整を繰り返してよく飛ばようになってくると、広い芝生をはだして走りながら水を掛け合い、ずぶぬれになって大はしゃぎで思いっきり水遊びを楽しんでいました。

▲芝生の上で元気に遊びました

楽屋裏
8ページで紹介した「はりだこ」。名前の由来は、「播磨町のたこ」「竹ひごで張るたこ」そして、「昔、干したこのことを、はりだこ」と呼んでいたから」という3つの意味があると伺いました。
私はこれまで、むき出しの干しだこを購入しても、匂いが気になって電車で乗れませんでした。でも、この真空パックの「はりだこ」は大丈夫！
料理好きの友人に手土産にする、播磨地方のめずらしい食材に大喜びで、さっそく美味しい食材料を大喜びで作って食べさせてくれました。
(宮)

播磨中学校・播磨南中学校陸上競技部全国大会出場

企画グループ ☎079 (435) 0356

第46回全日本中学校陸上競技選手権大会が大阪府で開催されました。出場が決まった播磨中学校の山本湧斗君と藤井香帆さん、播磨南中学校の堀空くんが大会前に町長に表敬訪問しました。



▲写真左から
藤井 香帆さん 四種競技、100mH
山本 湧斗くん 四種競技、110mH
堀 空くん 110mH

大会前に町長に表敬訪問しました。3人の選手は、「自己ベスト記録を目指して頑張りたい」と抱負を語ってくれました。

NOMO JAPAN (Junior All Japan U-15) に選出され、アメリカ遠征をした金岡くんが町長を表敬訪問

企画グループ ☎079 (435) 0356

野球を通じて青少年育成活動を行っているNOMO Baseball Clubは、全国で野球にうちこむ中学生のアメリカ遠征を支援しています。播磨中学校3年生の金岡丈二君(兵庫加古川ヤング所属)は、投手・外野手として兵庫県で唯一、2019 JUNIOR ALL JAPAN 選抜選手に選出され、8月19日～25日までアメリカ・ロサンゼルスで行われた親善試合に出場しました。



▲NOMOジャパンのユニホームで訪問

「アメリカの球場がとても大きくて立派なのに驚いた。この経験を生かして野球をがんばりたい」と、日に焼けた笑顔で貴重な経験を報告しました。

令和元年度 農地パトロールを実施

住民グループ ☎079 (435) 2364



▲現地で確認しました

農業委員会では、遊休農地の発生防止および解消状況などを調査するため、毎年農地パトロールを実施しています。

今年は8月27日に状況調査を行いました。9～10月も引き続き調査を行います。これからの季節は、火災の発生など周囲の環境に支障が生じる恐れがありますので、良好な管理に努めていただきますようお願いいたします。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

ふるさと七夕まつり開催

中央公民館 ☎079 (437) 6980

7月14日、「ふるさと七夕まつり」を中央公民館で開催しました。ロビーと大ホールでは、わた菓子、くじ引き、ヨーヨーつりなどの模擬店やパン、おにぎりなどを販売、研修室では紙しばい、折り紙、手作り雑貨の販売、ゆかたの着付けなどを行いました。

七夕の笹には願いごとを書いた短冊や、色とりどりの飾りも飾られていました。大勢の参加者とことぶき大学生が、大変楽しみ盛り上がった一日でした。



▲模擬店のにぎわい



▲輪になって播磨音頭を踊りました

わんぱくはりまっこ

1歳

10歳



なかはた 朝陽くん・稀七さん
(西野添)

みんなのおかげで大きくなりました
周囲の人を明るく照らす優しい元氣な
男の子になってね
(パパ・ママより)

※撮影時の年齢です。